

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 事業名           | 特養やまりきの郷のギャラリー開設による地域交流促進事業   |
| 事業主体<br>(連絡先) | 社会福祉法人やまりき松寿会<br>0265-48-8300 |
| 事業区分          | (2)保健、医療、福祉の充実に関する事業          |
| 事業タイプ         | ソフト                           |
| 総事業費          | 742,500 円 (うち支援金: 556,000 円)  |

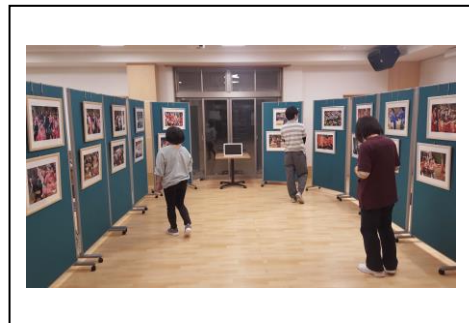
### 事業内容

特養やまりきの郷の地域交流スペースにパーティションを10個購入して、仮設ギャラリーを設置する。それを活用する事業として地域の写真家の展覧会を開催し、地域の方々に展覧会を楽しんでもらうと共に地域のアーティストに発表の場を設ける。

ギャラリー整備 令和2年12月

写真展 令和3年3月22日～3月31日

内容 南信州芸能応援祭り よさこい踊り



【写真展の様子】

### 【目標・ねらい】

- ①地域交流スペースを知ってもらう
- ②よさこい踊りを知ってもらう
- ③地域の人々の来館増加
- ④地域のアーティストの発表の場を作る

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

飯田管内でのコロナの発生もあり、事業の延期があったが観に来た方も喜んでくださり、飯田CATVや中日新聞から取材にも来てもらい、反響が大きかったです。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・写真展を開催することによって、地域の人々に、地域交流スペースの存在を知ってもらう。
- ・県下7団体のよさこいチームの活動を知ってもらい、見に来た人々から、「踊り子の表情やしぐさから、若者のパワーを感じることができた」と言ってもらえた。
- ・地域交流スペースの来館者が前年に比べて約20%増加させることができた。
- ・地域のアーティストに発表する場を設けることができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

この度、元気づくり支援金を活用して購入したパーティションを利用して、今後も定期的に地域交流スペースで催し物を企画、開催していきたい。企画によって地域のアーティストの発表の場を設けたり、その企画を地域の人々に観にきてもらうことによって、地域交流の拠点となるようにしていきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある